



ペンギンの散歩は

11:00～(3月中旬頃まで)と14:30～行っています

ASAHIYAMA ZOO

発行所

旭川市旭山動物園

動物図書館

☎ 36-1104

アフリカタテガミヤマアラシ
～南アフリカ

カピバラに続いて大型のネズミの仲間です。体重は約25kgほど。トゲ状にかたくなった毛が特徴的なヤマアラシですが、実は土を掘るための、頑丈な手足や爪を持っています。冬は見られませんが、夏になったら巣穴にいるのも間近で見られます。どうぞお楽しみに。



地球上のすべてのほ乳類のうち、ネズミの仲間(ねずみ目)は、その40%をしめるほど、たくさんの種類がいます。アフリカにすむものや、高山帯の寒いところにすんでいるもの。それぞれの環境で進化した動物たちの姿や行動さまざまです。

旭山のネズミの仲間
(ねずみ目)たちカピバラ
～南米

世界最大級のネズミともいわれ、体重が60kgになるものもいます。旭山動物園では3頭飼育していますが、冬期は温かい部屋ですごしているため、冬の間は見られません。夏の開園までお楽しみに!



十二支の始まりネズミ年がやってきました。ネズミの仲間(ねずみ目)は哺乳類のなかでも大繁栄している種類です。今年の干支ネズミにちなんで、旭山は子だくさんの1年になるでしょうか?

チンチラ～南米

原産の南アメリカで、毛皮を目的とした乱獲が問題になるほど、美しい毛並みをしています。こども牧場で日替わりで展示しています。



モルモット～南米

こども牧場のふれあいでもおなじみです。(14:30～15:20)ホカホカでモコモコのモルモットたち。巻き毛モルモットや短毛・長毛いろんな品種のモルモットが待っています



ハムスター～ヨーロッパやアジア

第2こども牧場で冬眠している様子が見られます。(13:15～14:15)ハムスターが冬眠している時の心臓のドキドキや脈拍などの様子もチェックできます!



エゾリス～北海道

園内では夏のみ展示となっていますが、近くの山では野生のエゾリスが見られます。フカフカの冬毛をまとい、厳冬期も元気に活動します。



エゾモモンガ～北海道



夏のみ展示です。モモンガは、普段人目につくことはあまりありませんが、実は近くの森にすんでいます。木から木へと滑空し、素早い動きが特徴です。



展示はしていませんが、マウスもいます。アオダイショウなど肉食動物の命をささえています

オランウータンは、絶滅が心配されている動物です。動物園でたくさんの子どもが生まれ、万が一の事態に備えることも大事です。「もも」にたくさんの子どもができて、少しでも野生のオランウータンを支えることができたと願うばかりです。

「もりと」を触らせなかったのが、今は、安心して「もりと」をまかせられているようです。



昨年7月30日に生まれたオランウータン「もりと」は、すくすくと育っています。これまで母親の腕の中で育てられてきたのですが、最近少しずつ母親の手から離れるようになってきました。一方、今年で4才になる「もも」にも大きな成長が見られています。野生ではオランウータンは単独で生活し、親離れするまでの数年間、子育てなどのいろいろなことを母親から学びます。「もも」は、とても好奇心旺盛な時期、リアンが子育てする姿を見て学んでいる最中です。まさに「もも」は一つ一つ母親になる準備を整えているところです。

もりとすくすく、ももは母リアンから...

え?ももがいなくなっちゃうの?

ももは将来、他の動物園へ引っ越す予定です。ももの父親ジャックは、多摩動物公園で生まれ、繁殖のため旭山動物園からやってきました(ブリーディングローン)。そしてメスのリアンの妊娠・出産に成功しました。そこで4年前に生まれた「もも」は、多摩に帰るという約束だったのです。いつか旅立つ「もも」の成長を見に来てください。

太人気! レッサーパンダのつり橋

レッサーパンダは新しい施設にもなれ、冬の寒さを忘れさせてくれるほど元気いっぱいあそびまわっています。この施設ができて今まで以上にいろんな様子が見られるようになりました。ぜひ雪の中のレッサーパンダに会いにきてくださいね。



雪みれになって、ころがったり、じゃれあったり、つり橋の上からのぞいてみたい...